

「投票日 4月14日(日) 午前7時から午後8時まで」

平成25年4月14日執行

# 宝塚市長選挙公報

発行者  
宝塚市選挙  
管理委員会



40歳 日本維新の会 公認  
**多田浩一郎**

## 宝塚維新！ 40歳、本物の改革。 市議会議員として、改革ひと筋に10年。

### 公正で信頼の持てる政治

- 議員給与水準を真の民間水準に均衡させるため、2割引き下げます。  
→毎年20億円の税金を節約できます。
- 民間でできるゴミ収集などの単純労働職員の仕事を完全に民間委託します。  
→数億円の税金が節約できるだけでなく、市民サービスの質も向上します。

### 将来に責任を持てる政治

- 私学や塾や習い事に頼る必要のない子育て・学校教育を実現します。  
→放課後・週末・夏休みの補修の充実、夏休み短縮、各学年で主要教科の市統一学力テストで、塾に行かなくても学力向上。  
→家庭の教育負担を引き下げ、子育て世代の可処分所得・貯蓄を増やします。
- 子は宝塚の宝です。一般・特定不妊治療・不育症の全額公費助成を新設します。  
→年間100万円はあたりまえと言われる経済的負担をなくすことができます。

### その他にも多様な政策を実施します。

- ・WHOセーフコミュニティの認証を取得し、世界標準の安全・安心都市として、宝塚ブランドを確立します。
- ・お散歩・ジョギングを楽しくなる「健・幸」なまちづくりを研究します。
- ・小学1年生からの英語教育で、もっと多くの生徒に中3で英検3級以上の実力を。
- ・競技人口の多い硬式テニス・野球・サッカーなどを、思う存分楽しめる環境整備に取り組みます。…他。

日本維新の会 公認 (推薦人) 日本維新の会 共同代表 橋下徹  
みんなの党 推薦 日本維新の会 衆議院議員 杉田水脈



**わたなべ 完**

## 宝塚に新たな3つのKを！

- ◎都市再生事業とガーデンシティづくり促進  
◎宝塚歌劇のナンバーワンファンは宝塚市が!!  
◎来年の100周年を期に更に躍進を全面支援  
◎スマートシティ創造  
◎CO2削減、エネルギーを地域でつくり地域で使うNTN跡地等  
◎太陽光など自然エネルギーづくりを市北部で  
◎新名神SA充実で西谷振興を、そして正規インターチェンジを  
◎市・公社等保有地見直しと不要用地取得凍結  
◎市立病院の専門特化と経営改善プロジェクトを  
◎医療福祉の垣根を超えた地域密着型ケア拠点整備  
◎自治会・コミュニティ活動、法人との連携で孤族化対策  
◎地域に消防団を!!  
◎市南部地域で防災力、地域力をUP  
◎県立高校普通科学区撤廃へ!!  
◎他市、県教育委員会へ働きかけ魅力ある高校づくりを促進  
◎市民と学校との距離をもっと近くに、市民に積極的情報開示を  
◎市長自ら率先、給与3割カット!!  
◎職員給与はラスバイエス指数100(国を100)を超えない  
◎公金取り扱い指定金融機関の見直し  
◎記者クラブ制度を含め各団体等の庁舎占有のありかた再検討  
◎官民挙げて宝塚市民を雇用!!  
◎市民の雇用拡大へ向け、市民マンパワー活用条例を制定  
◎働く女性支援で、各分野女性参画促進  
◎保育所整備には法基準運用も弾力的に  
◎前例のない「事なかれ」を排除  
◎市役所人材育成強化、考える職員、対市民対話を

市長在任中に、長年地域の懸案だった清荒神駅の改札口増設を私たちの要望を受けて、すぐに阪急の社長さんに直接掛け合ってもらって実現することができました。誠意のある、すべてにまじめに迅速に取組む人です。  
ぜひもう一度、わたなべ完さんに市長になってほしいと強く思います。  
清荒神駅近隣在住 杉江 敦子

**プロフィール** 宝塚で生まれ、育つ 全国初「子ども110番車」を創設  
昭和33年 宝塚市湯本町生まれ(5才)、宝塚第一小学校、関西学院中・高・大卒業、新総合政策研究会事務局長  
平成3年より平成15年 自民党兵庫県議会議員(災害対策特別委員、文教・建設各常任委員長、自民党県連広報委員長等)  
平成15年より平成18年 宝塚市長(全国青年市長会監事)、宝塚市スポーツ少年団団長、関西学院大学非常勤講師(タカラヅカ学)等

# 宝塚市長選挙 投票日4月14日(日)

投票時間 午前7時から午後8時まで

- ※ 投票所は、投票所入場整理券をご覧ください。
- ※ 体の不自由な方は、付き添いの方と一緒に投票所に入ることができます。
- ※ 小さなお子様連れでも投票所に入ることができます。



**中川ゆき**

宝塚に暮らしていることの幸せをもっと実感していただくために  
いのち輝く宝塚

市立病院を更に充実するため、産婦人科復活や放射線治療機器導入等を図ります。子ども、高齢者、障がいのある人、すべての人が宝塚に住んで良かったと思える、支え合いの仕組みを構築します。

「たからっ子」の笑顔はしける宝塚

豊かに育ち、安心して学べる環境を作り出す。保育所・児童保育の待機児童解消、中学生までの医療費無料化を実現します。いじめ問題に対応する第三者機関を常設します。

元氣な宝塚

商業・観光・農業等の産業を振興する「総合計画」を策定します。事業者、消費者、有識者、行政が協力して計画を推進するための体制を作り、市長が本部長を務めます。

文化薫る宝塚

文化は人を豊かにします。来年は「歌劇100周年」「市制60周年」「手塚治虫記念館20周年」周年記念実行委員会を立ち上げるとともに、文化の継承と創造を進めます。

持続可能な宝塚

市民目線の行政改革を進めるため、市民参加の外部評価システムを確立します。公共施設の在り方を総点検し、活用管理の長期計画を立てます。再生可能エネルギーによる地域作りを進めます。

**推薦します**

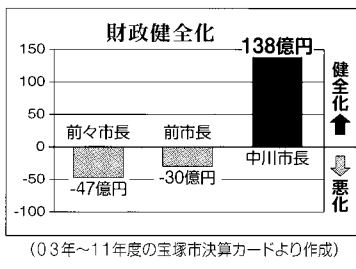
野中 広務(元内閣官房長官) 山本 太郎(俳優)  
大野 良平(美術家・宝塚市在住)  
黒田 裕子(阪神高齢者・障害者支援ネットワーク理事長)  
斎藤 駿(関カタログハウス創業者) 佐高 信(評論家)  
佐藤 きよ子(元衆議院議員・宝塚市在住)

**プロフィール**  
1947年生まれ。鶴見女子短大卒。育児教室キンダールーム代表、宝塚市学校給食を考える会代表、PTA役員、阪神淡路大震災ボランティア、自然食品販売会社起業等を経て、衆議院議員を2期務める。09年より宝塚市長。

「みんなでもっと宝塚！市民の会」

### 市財政を138億円健全化!

中川市政は積立金(貯金)を増やし、借金を減らして、市財政を健全化の方向に大きく改善しました。



この選挙公報は、候補者から提出された原稿を写真にとってそのまま印刷したものです。

「投票日 4月14日(日) 午前7時から午後8時まで」

### 行革を止めない! 宝塚を大阪にしない!

宝塚市の将来のために、4年間停滞していた行財政改革をやり直し、地に足のついた市政運営を行うべきです。一方で、宝塚らしさを大切に、賑わいと楽しみを創り出す—奉職40年目の決意です。

## 宝塚に、活力と品格を取り戻す

- 行財政改革と協働で未来を拓く
  - 行政のスリム化と職員給与の適正化(国家公務員並みに)で総人件費を抑制
  - 分野別市民専門会議
  - 市民協働マッチングシステム
  - 提案型民間委託制度
  - 電子自治体化で市民サービス向上
- 観光と産業振興に向けて環境整備
  - 伊丹空港新名神道の活用で産業を振興
  - 歌劇100周年、市制60周年を機に観光プロモーションを強化
  - 芸術文化活動を支援
  - 商工業・植木産業の振興を支援
  - 西谷、清荒神参道の魅力アップ作戦
- 少子高齢社会の課題に対応
  - 保育所育成会の待機児童を解消
  - 日曜も利用できる保育所を開設
  - 子どもの育ちと課題を抱える若者の社会参加を支援
  - 情報リテラシー教育を推進
  - シニアの活躍する場づくり

**PROFILE** 1973年 県立有馬高校卒、宝塚市入庁 2000年 納税管理係長として税務事務の効率化・IT化を実現 2000年 行財政改革担当として全国初の市民参加型「行財政システム改革推進委員会」を立ち上げ2年がかりで提言 2005年 市民生活部総合窓口推進課長としてワンストップサービス開設に尽力 2009年 政策室長、行財政改革担当部長(初の女性部長) 2010年 産業文化部長 2012年 退職(在職39年) 夫と母の3人暮らし。孫1人。

推薦します!

安倍 晋三	内閣総理大臣
末松 信介	参議院議員・自由民主党兵庫県連会長
森脇 やすと	兵庫県議会議員・議員団政調会長
表 昌子	弁護士
辻 司	画家



元 行財政改革担当部長  
無所属  
自民党推薦

# ひのこうし登志



## 標的 全海賊

あらかんさん どんべいさん  
アバウト こめんガン バイオレンス  
about Gun Trio/ence Yamada Rie

- あの日を忘れてはいけずんば ありきたり脱
- ・医療問題 また同じ仲間と
  - ・市長逮捕私にはしていません。
  - ・アルゼンチン国債回収不能
  - ・イラクで2邦人殺害占領派遣の外交官車に乱射テロ
  - ・観光都市また痛手廃業
  - ・宝塚温泉閉鎖
  - ・障害者補助犬理解困難
  - ・阪神淡路大震災1.17
  - ・東北地震3.11
  - ・アメリカのテロ9.11
  - ・フィンランドの国際合唱祭 宝塚少年少女合唱団で披露
  - ・スポーツ育成
  - ・子育て支援活動
  - ・宝塚映画祭
  - ・アストロボーイ・記念館観光
  - ・五月台吹奏楽部・ガーデンフィールズ
  - ・災害救助犬協定書
  - ・父子家庭母子家庭
  - ・成長戦略=市民に還元できる市を目指します。
  - ・休日強化=就職組と進学組と小学校から改革。
  - ・慣例を脱=委員が地元大幅に改革。
  - ・住民自治=公共問題を改革します。
  - ・学校教育=子供達優先の勉強も給食改革します。
  - ・市営老人医療ホーム=ひとり暮らしの障害者、お年寄りなどドクターと改革します。
  - ・経済の低迷=観光低迷産業 しがらみから脱しない



やまだ りえ  
山田利恵

平成25年4月14日執行

# 宝塚市長選挙公報

発行者  
宝塚市選挙  
管理委員会

# 宝塚市長選挙

## 投票日 4月14日(日)

### 投票時間 午前7時から午後8時まで

- ※ 投票所は、投票所入場整理券をご覧ください。
- ※ 体の不自由な方は、付き添いの方と一緒に投票所に入ることができます。
- ※ 小さなお子様連れでも投票所に入ることができます。

この選挙公報は、候補者から提出された原稿を写真にとってそのまま印刷したものです。